

Allegro assai
Baritone Solo

Freu - de, Freu - de, Freu - de, schö - ner

Freu - de! Freu - de!

Allegro assai
Ob., Clar. dolce, Fag., Cor., Archi pizz., pp, Clar. I

Göt - ter - fun - ken, Toch - ter aus E - re, Wir be - tre - ten feu - er - trun - ken,

Himm - li - sche, dein Hei - lig - tum! Die ne - u - au - ber bin - den wie - der, was die Mo - de

streng ge - teilt, al - le Men - schen wer - den Brü - der, wo - dem sanf - ter Flü - gel weilt.

Legni

cresc. p

第九



2014春日井市民第九演奏会

とき 2014.11.23 SUN 15時開演 春日井市民会館

主催 春日井市、春日井市教育委員会、(公財)かすがい市民文化財団、春日井市民第九演奏会実行委員会

共催 春日井市交響楽団、春日井市民第九合唱団

後援 中部大学、中日新聞社



ごあいさつ
Greeting



春日井市長 伊藤 太

本日は、「2014春日井市民第九演奏会」にお越しいただき、誠にありがとうございます。
今年で第22回を迎えますこの演奏会を開催できますのも、春日井市民第九合唱団と春日井市交響楽団を始めとする関係者の皆様のご尽力の賜物と心から感謝申し上げます。

“文化でつながるまち春日井”を目指しております本市にとりまして、平成5年12月に市制施行50周年記念事業として開催して以来、公募による市民合唱団と市内の演奏家を中心として結成されたオーケストラによる市民手作りの演奏会として、多くの市民の皆様から親しまれていることは、大変喜ばしい限りです。

今回は、指揮者にオペラ・ミュージカル指揮者としてご活躍の井村誠貴氏を、そしてソリストには東海地方出身の実力派の方々をお迎えし、「第九」のさらなる魅力が引き出されるものと期待しております。

今年も皆様にとりましてそれぞれ思い出深い一年であったことと思います。冬を迎える支度でお忙しいことは存じますが、どうぞ最後まで「第九」の演奏会でごゆっくりとお楽しみいただきたいと思います。

2014春日井市民第九演奏会実行委員会会長

中部大学長 山下 興 亜

恒例となりました「春日井市民第九演奏会」へご来場いただき、誠にありがとうございます。
この演奏会を開催できますのも、皆様からの多大なるご支援・ご指導あってのことと、心より深く感謝申し上げます。

今年も音楽監督・指揮者の井村誠貴さんによる、熱いご指導により「春日井市民第九合唱団」・「春日井市交響楽団」とともに練習を重ねてまいりました。また、今回のソリストの皆さんは愛知県や春日井市に大変ご縁のある方々が揃いました。

第九の演奏前には、ボロディン作曲「ダッタン人(ポロヴェッツ人)の踊り」の演奏もお楽しみいただきます。

春日井市と共に成長してきた春日井市民のための「第九演奏会」は、ご支援・ご指導をいただいているすべての皆様とご来場の皆様へ感謝を込めて演奏いたします。

そして新たな年が希望に満ちた年となりますよう、フィナーレではご来場の皆様全員で「歓喜の歌」を歌っていただきたいと思っております。

どうぞ心ゆくまで、ごゆっくりお楽しみください。

2014春日井市民第九演奏会

指揮者・音楽監督 井村 誠 貴

《「ロマン派」のトビラを開けろ!!》

交響曲の父ハイドンを師と仰いだベートーヴェンでしたが、11歳で最初のピアノ曲を作曲するものの、交響曲は29歳までは書きませんでした。ハイドン、モーツァルトといった古典派を代表する作曲家が大活躍する世に生まれたベートーヴェンでしたが、その作風は、第1交響曲から既に型破り…いえいえ！ベートーヴェン独特の作風が感じられます。世界中で最も有名な交響曲第5番『運命』で、古典派から想像できる最大の音楽を構築した彼は、同時期に作曲した第6番『田園』で新しい時代の開拓者として標題音楽に挑みます！鳥が囀り、雷が轟く！そんな当時としては斬新な音楽は、第7番で熱狂的リズム音楽へ、そして第九交響曲で、ついに声楽を伴った作品を創り上げてしまいました！もはや古典派とは呼べない新しい時代「ロマン派」のトビラを自らの手でこじ開けたのです！常に時代の先を行ったベートーヴェンが最後に表現したかった第九交響曲。この作品こそ、彼自身が本当に書きたかった『オペラ』なのかも知れませんね！



プログラム
Program

アレクサンドル・ボルフィエリエヴィチ・ボロディン
Alexander Porfir'evich Borodin (1833-1887)

歌劇『イーゴリ公』より「ダッタン人(ポロヴェッツ人)の踊り」

Polovtsian Dances from "Prince Igor"
楽譜協力：トヨタミュージックライブラリー

ルートヴィヒ・ファン・ベートーヴェン
LUDWIG VAN BEETHOVEN (1770-1827)

交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱付」

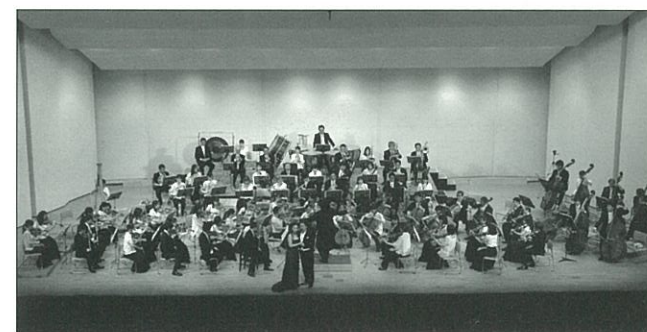
Symphony No. 9 in D minor op.125 "Choral"

第1楽章 アレグロ マ ノン トロppo エ ウン ポコ マエストーソ
1st mov. Allegro ma non troppo e un poco maestoso

第2楽章 モルト ヴィヴァーチェープレスト
2nd mov. Molto vivace - Presto

第3楽章 アダージョ モルト エ カンタービレ アンダンテ モデラート
3rd mov. Adagio molto e cantabile - Andante moderato

第4楽章 フィナーレ：プレスト-アレグロ アッサイ-レシタティーヴォ-アレグロ アッサイ
4th mov. Finale: Presto - Allegro assai - Rezitativo - Allegro assai



オーケストラ 春日井市交響楽団

春日井市交響楽団は、ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を春日井市で開きたいという市民の思いから生まれた「市民が演奏し、市民が聴く」春日井市民のオーケストラです。1990年(平成2年)11月に創立され、市内の音楽愛好家を中心に活動しています。団員は、会社員・公務員・教員・自営業者・主婦・学生など様々な職業をもった人からなる約50名で、毎年7月の定期演奏会と12月の「春日井市民第九演奏会」を中心に、オーケストラ活動を行っています。「春日井で名曲の演奏を」と心がけ、日々、音楽と向き合い練習を重ねています。

井村誠貴先生に第九の指揮をお願いして、今年で3年目。集大成の演奏会です。団員一同、井村先生の情熱溢れる指揮のもと、ひとつひとつの音に魂を込めて演奏します。本日も来場の皆さまに音楽を聴く喜びを感じていただければ、私たちにとってこれほど嬉しいことはありません。

今後も、春日井市交響楽団に暖かいご支援をお願い致します。

(団長・稲垣 徹)



合唱 春日井市民第九合唱団

春日井市民第九合唱団は、春日井市民第九演奏会のために、一般市民により編成された合唱団です。平成5年、春日井市市制50周年を記念して開催された、ベートーヴェン作曲交響曲第九番の春日井市初演を機に作られ、今年で22回目の演奏会を迎えています。毎年公募による新しい団員を含め、総勢250名にも達する大合唱団です。

平均年齢は、60歳を超えてやや高いのですが、数年前から中部大学混声合唱団の若い力の応援をいただき、元気に第九を歌っております。7月に市長の出席を仰いで結団式を行い、毎週土曜日、松下伸也先生の優しく丁寧な、また、時にはユーモアを交えた指導のもと、一生懸命練習に励んでおります。慣れないドイツ語の発音に苦労しておりますが、第九のテーマである「人間はみな兄弟である」という喜びをわれわれ自身も感じながら、演奏会においでくださる皆様方に、少しでもその精神を感じとっていただくよう精一杯歌います。今年、第九の前にボロディン作曲、井村先生ご自身の作詞による「ダッタン人(ポロヴェッツ人)の踊り」も演奏いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(団長・須藤章夫)



指揮 井村 誠貴 Masaki Imura

1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、これまでに菊池彦典氏をはじめ、多くの日本を代表する指揮者のもとでアシスタント・コンダクターとして多くの公演に携わり高い評価を得ている。オペラレパートリーも50演目を越え、主要作品の他にも、オペレッタや邦人作品の初演にも力を注いでいる。中でも喜劇楽友協会における「シュトラウス「ウィーン気質」の邦人初演は注目を集め、高い評価を得ている。2001年には年間オペラ公演回数が日本人では第4位に入るなどオペラ指揮者としての地位を確立。また同年イタリアに留学。現地ではAs. Li. Coの北イタリア・オペラ公演ツアーに同行し、副指揮者として高い評価を得た。管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団を中心にコンサートを中心に定期的に行う一方、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団等を客演。また岐阜県交響楽団、大阪市民管弦楽団等との定期演奏会を客演指揮するなど、アマチュアオーケストラの分野においても貴重な存在となっている。さらに大阪市音楽団、ナゴヤディレクターズバンド等の吹奏楽団との関係も深く、その分野でも注目を集めている。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、1999年の「ラ・カーヂュ・オ・フォル」(市村正親)を皮切りに、「マイ・フェアレディ」(大地真央)、「レミゼラブル」(山口祐一郎)、「ベテン師と詐欺師」(鹿賀丈史)、「The Musical AIDA」(安欄けい)、「キャバレー」(藤原紀香)のロングラン公演を成功させライブCD及びDVDを発売。また、岩崎宏美や、ダ・カーポ、佐々木秀実、夏川りみといった実力派シンガーとの共演も多く、コンサートでの軽妙なトークも話題となっている。また、「浪速のモーツァルト:キダ・タロー」の作品の編曲も手掛け、キダ・タローとのコンサートも話題となっている。その活動の幅は指揮活動だけにとどまらず、オペラ演出、企画構成、さらには編曲者としての活動も著しくマルチな才能を発揮。2011年には、岐阜3000人の第九を成功に導くなど、多方面で大きな役割を担っている。2014年には、自身の企画により『ベートーヴェン振るマラソン』と題して、全9曲の交響曲を一日で指揮。クラシック音楽にとらわれない幅広いジャンル、年間200公演近くに及ぶ実績と、繊細且つダイナミックな指揮は、多くのファンを魅了し続けている。指揮を、湯浅勇治氏をはじめ、松尾葉子、広上淳一、辻井清幸の各氏に師事。現在、オーケストラMFI指揮者。関西音楽人のちから『集』代表



ソプラノ 日比野 景 Kei Hibino

名古屋音楽大学卒業、同大学院声楽専攻修了。二期会オペラスタジオ38期修了、修了時に優秀賞受賞。戸田敏子、大野恵子の諸氏に師事。東京二期会会員。《魔笛》童子2でオペラデビュー。《フィガロの結婚》ケルビーノ、《奥様女中》セルビーナ、《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・アンナ、《愛の妙薬》アディーナ、《椿姫》ヴィオレッタ、《ラ・ボエーム》ムゼッタ、創作オペラ《八犬伝》伏姫、モノオペラ《与謝野晶子〜みだれ髪》与謝野晶子ほかを演じ、いずれも高い評価を得ている。また、オペレッタでは《こうもり》ロザリンデ《メリー・ウイダー》ハンナ/ヴァランシェンス、《小鳥売り》クリステル、《微笑みの国》ミー、《チャールダーシュの女王》シュタージ、《伯爵家令嬢マリツァ》リーザ、《白馬亭にて》ヨゼファー、《パリの生活》ギャブリエルほか、主要な役どころで数多く出演。また、コンサートソリストとして各地で演奏、活躍中である。CD『日本の歌/明治から平成まで』(日本クラウンレコード)『日本語で歌うオペレッタ名曲集』(beltaレコード)好評発売中。

* 日比野 景オフィシャルウェブサイト <http://www.maruke.net/>



アルト 河村 典子 Noriko Kawamura

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。二期会オペラ研究所第53期修了。第12回長江杯国際音楽コンクール第4位、第3回近現代音楽コンクール銅賞、第26回コンセル・ヴィヴァン新人オーディション優秀賞、第18回 及川音楽事務所最優秀新人賞、第4回東京国際音楽コンクール入選。ドイツにて研鑽を重ねる。ドイツオペラを指揮者・城谷正博氏に師事。オーストリアにてアカデミア・ヴォカリーズ主催クリスタル・ルドヴィヒ女史によるドイツ歌曲とオペラのマスタークラス及び文化庁委託事業ヴォルフラム・リーガー氏によるドイツ歌曲マスタークラス修了。2013年ドイツ・ヴァインハイム、ハイデルベルクにてDr. ヴィルケス氏との共演でベルゴレージ「スターバト・マーテル」アルトソロを務め、ヴァインハイマー・リヒテン紙で「ゆるぎない信仰告白として、非常に説得力に満ちていた」と評価を得た。「カルメン」タイトルロール、「ラインの黄金」エルダ、「ワルキューレ」シュヴェルトライテ等の役でオペラに出演。指揮者・準メルクル氏の推薦を受け来秋ドイツ留学予定。名古屋二期会会員。



テノール 中井 亮一 Ryoichi Nakai

名古屋芸術大学首席卒業、同大学院修了。08年スカラ座音楽院オペラ研修所修了。05よりイタリアに留学し、スカラ座、フェニーチェ歌劇場、Rossini Opera Festivalなどに出演。帰国後は全国各地で「魔笛」(14年愛媛・徳島/文化庁子どもの文化芸術体験事業)、「セヴィリアの理髪師」(13年兵庫/佐渡裕指揮)、「蝶々夫人」(14年京都/西本智実指揮)など20作品以上のオペラに出演。また「メサイア」「レクイエム」など合唱曲のソリストとしての出演も多く、11/30「スターバト・マーテル」(大阪府高槻市)、12/7「第九」(小林研一郎指揮/読売交響楽団/所沢市)、12/11「悠久の第九」(愛知芸文)などに出演予定。(財)地域創造おんかつ事業登録アーティスト。NHK全国学校音楽コンクール審査員。男声合唱団メンネルコーア東海、名古屋グリークラブ発声指導員。名古屋芸術大学講師。日本ロッシーニ協会会員。藤原歌劇団団員。北名古屋市在住。公式HP有り。

*中井 亮一公式HP <http://www.tenore-nakai.net/>



バリトン 松下 伸也 Shinya Matsushita

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業、同大学院修了。モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」(グリエルモ)でデビュー後、名古屋二期会、名古屋オペラ協会等で「秘密の結婚」(ロビンソン伯爵)、「フィガロの結婚」(フィガロ、アルマヴィーヴァ伯爵、アントーニオ)、「カルメン」(エスカミーリョ、ダンカイト、ズニガ、モラレス)、「こうもり」(ファルケ、フランク)、「椿姫」(ジェルモン)等のオペラ、オペレッタに出演の他、新作初演オペラ公演にも多数携わり、キャスト、合唱指導、制作にも参加し高い評価を得た。コンサートソリストとして「クリスマス物語」「メサイア」「第九」「レクイエム(モーツァルト)」「ミサ曲(モーツァルト、シューベルト)」「エリア」に出演する。近年、ドイツ・リートをライフワークとしてシューベルト、シューマン、ブラームス等の作品の演奏活動を多数開催する。その他、サロンコンサート、障がい児対象のお喋り付きコンサートも開催し、クラシック音楽のすそ野を広げるべく活動を行っている。これまでに声楽を藤井京子、福島明也、矢田部義弘各氏に師事する。現在、名古屋芸術大学、愛知淑徳大学各非常勤講師。12月7日名古屋二期会公演「こうもり」、来年3月4日には宗次ホールランチタイムコンサート「シューマンの歌曲をたどって」に出演予定。



客演コンサートマスター 平光 真彌

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科修了。中村桃子賞受賞。ヴァイオリンを青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、E.ダネル、岡山芳子の各氏に師事。指揮を紙谷一衛氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門全国大会第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。併せて、聴衆賞、オーナー賞を獲得。2007年、2010年及び2012年、小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風音楽賞」受賞。2012年には講師特別賞を同時受賞。弦楽四重奏において松尾音楽助成金受賞。ソリストとして、ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニックオーケストラ、プラハ放送交響楽団、チェルニーゴフ交響楽団等と共演。岐阜管弦楽団、愛知室内オーケストラコンサートマスター。愛知県立芸術大学及び名古屋芸術大学非常勤講師。来年7月の第24回定期演奏会での、チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲のソリストに決定。



合唱指導 松下 伸也

愛知県立芸術大学大学院在学時より合唱指導を開始する。自身の声楽家としての経験を活かし、熱心で分かりやすく、最後まで団員を信頼する指導法が高く評価されている。レパートリーは、シュッツ等の初期バロックから、メサイア、第九等に代表されるオーケストラ、ソリスト付き合唱曲、現代の邦人作曲家に至るまで幅広い。第九合唱指導については瀬戸第九合唱団、愛環音楽連盟、西尾市市制50周年記念行事、垂井町(岐阜県)等の団体に招聘され指導している。現在、春日井市民第九合唱団、陵水男声合唱団、アンサンブル瑠璃、各指導者。名古屋市立大学混声合唱団発声指導者。

- | | | | | |
|------------|-------|--------|-------|-------------|
| オーケストラ合奏指導 | 竹内 雅一 | 池田 逸雄 | | |
| 合唱団発声指導 | 西畑 佳澄 | 大田 亮子 | | |
| ピアノ伴奏 | 竹内 理恵 | 松永 祐未子 | 棒葉 邦江 | 水野 みか 定免 唯奈 |

みんなで歌おう、春日井賛歌を……

< 歓喜の歌 >

作詞●なかにし礼

1. あいこそ かんきに みち
びく ひかり さえぎる
くなんを こえて すすま
かんきの いただき
ふみしめ たとき われ
らは きょう だいせ かい は ひと
つかんきの いただき ふみし
め たとき われ らは きょう
だいせ かい は ひと つ

1. 愛こそ歓喜にみちびく光
さえぎる苦難を越えて進まん
歓喜の頂いただき踏みしめた時
我らは兄弟世界は一つ
歓喜の頂いただき踏みしめた時
我らは兄弟世界は一つ

2. 気高けだかき乙女を勝ち得たものよ
手を取り歓呼の叫かんこびをあげよ
人間一人で何が出来よう
愛なき孤独の人は立ち去れ
人間一人で何が出来よう
愛なき孤独の人は立ち去れ